

# 予算特別委員会

**歳入**  
(町の収入)

質疑

町民税収、今後の動向は

**小形委員** 個人町民税は増額、固定資産税は減額とのことだが今後の税収の見込みは。

**当局** 町税全体で1・2%の減額。人口減少により先行きは不透明。固定資産税は価格の評価替えにより減額となったが、新築、増改築の回復の動きもあるので、慎重に見守りたい。

**歳出**  
(町の支出)

質疑

総務費

管理者研修の対応は

**奥山委員** 管理者がしっかりと

りしていないと職員が育たないということもある。研修の受け方と今後の研修において大切なことは。

**当局** 階級別研修は、基本的には必ず受けてもらうようお願いしている。職場内における自己啓発、

職場内における自己啓発、

発、職場外での能力開発を三本の柱とし、組織力の向上につながるよう取り組む。

第6次総合計画で目指すところは

**奥山委員** 第6次総合計画

において、人口減少社会を見据えた中で目指すところは何か。

**当局** まちづくりの方向性はこ

れからであるが、大きな環境変化としては、東西間距離が近くなること。大町裏の土地区画整理事業内の住宅政策なども含めて、人口について考えていく。若い人たちが住み、子育てする環境づくりをさらに進めて行く必要がある。

まちづくり複合施設の予算について

**奥山委員** 各委託料につ

て、詳しい説明を。

**当局** 工事設計は、役場庁舎、中央公民館の解体費用について設計するもの。

環境整備諸業務は、廃棄物や物品の運搬等の委託。支援業務委託料は、山形県建設技術センターから、発注や検査等の支援を受けるもの。



「おばあちゃん女子会」で米袋バック作り  
(地域おこし協力隊の活動)

地域おこし協力隊、応募状況と定住支援は

**佐々木委員** 29年度末で

3人が中途退任することだが、新たな募集の状況と、定住支援の事業内容は。

**当局** 現在、4件1件が採用の手続中。定住支援は、30年度中に任期が終了する隊員2人に対して、本町に定住するための費用の一部を支援するもの。

デマンドタクシー運行の改善は

**笹原委員** 土曜日試験運行

の結果は。また運行方法の改善は行うのか。

**当局** 利用者の平

人から30人なのに対し土曜日は7人ほど。運行に関してはいりピーターを増やすことが重要と考える。業者との契約内容を変更し利用者サービスにつなげたい。